

【開催概要】令和8年度赤坂公共駐車場 合同防災訓練

- 地下駐車場における短時間豪雨等による急激な浸水時における初動対応の実効性を確保するため、国、管理運営事業者、関係施設管理者、自治体、関係機関等が参加する合同防災訓練を実施しました。
- 合同防災訓練は、関係者間の情報共有・伝達訓練や止水板等設置、避難誘導の実動訓練を実施しました。また、自治体（港区）から一般住民に対する駐車場閉鎖の広報を実施するタイミングについて、訓練の中で確認しました。
- 今回の訓練を踏まえ、引き続き浸水被害の最小化に取り組んでまいります。

【訓練概要】

■ 開催日時：

令和8年6月29日（月）13:00～13:30

■ 実施場所：

- ・赤坂公共駐車場
- ・東京国道事務所（災害対策室）

■ 参加者：

東京国道事務所、駐車場管理運営事業者、
東京管区气象台、港区、東京メトロ等 計23名

■ 訓練内容：

・止水板等設置訓練

止水板及び土嚢等の設置手順を確認するとともに、正常に設置可能であること、作業体制・設置時間を確認した。

・情報共有・伝達訓練

気象情報等に応じた情報を関係者間で共有・伝達し、安全かつ早期に駐車場の閉鎖までの情報伝達訓練を実施した。

また、自治体（港区）から一般住民に対する駐車場閉鎖の広報を実施するタイミングについて、訓練の中で確認した。

・避難誘導訓練

誘導役（避難誘導・広報班）が避難役（駐車場利用者）に対して、利用制限の案内と退出誘導を行った。

止水板等設置訓練



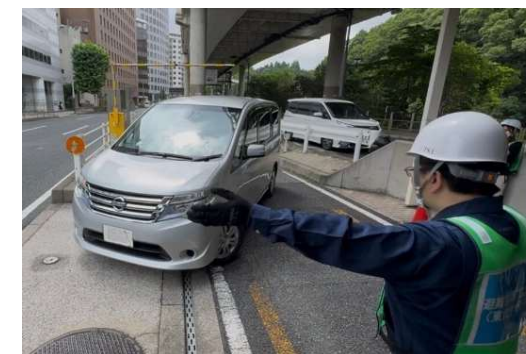
車両入出庫口および歩行者用階段・EV出入口にて、止水板・土嚢等を正常に設置できるか確認

情報共有・伝達訓練



支部と関係機関との情報共有、
支部と現地との指示・伝達を実施

避難誘導訓練



駐車場利用者に対し、
利用制限の案内と退出誘導を実施